

小学部



10月に全学年で翁島小学校との交流学习をしてきました。1年生は初めての交流でしたが、大好きなキャラクターを使った活動を準備していただいたおかげで、一緒に楽しく活動できました。年に1度の交流ですが、毎年の交流学习の積み重ねや事前の自己紹介カードの交換もあったので、打ち解けて自然に名前を呼ぶ姿も見られました。

また、6年生のみでしたが、千里小学校との交流学习も実施しました。初めての試みでしたが、千里小学校の6年生が元気に迎えてくれたので、自己紹介やフルーツバスケットなど、猪苗代支援学校の6年生も元気に活動することができました。猪苗代支援学校からは、バラスポーツ「ポッチャ」を紹介し、手本を見せた後、グループになって対戦しました。短い時間ではありましたが、有意義な交流学习となりました。



教頭 佐々木文枝

「千里の道も一歩から」

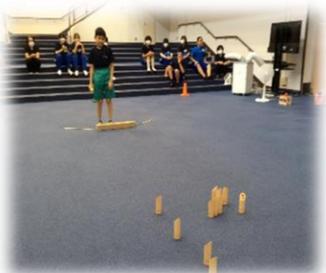


福島県立猪苗代支援学校

発行所 福島県立猪苗代支援学校 969-3283 耶麻郡猪苗代町大字長田 字並柳西 3966-2 TEL 0242(65)2151 FAX 0242(62)5083

高く澄んだ大空に、磐梯山の紅葉が美しく映え、彩りを感じられる季節となりました。日頃より、本校の教育活動への御理解と御協力をいただきまして、誠にありがとうございます。 さて、去る十月七日(土)に行われた「第二十二回特別支援学校スポーツ大会」に、本校高等部生徒一四名が参加しました。見事、サッカー競技二部で第一位、聴覚支援学校の生徒と合同チームを組んだフライングディスク競技においては、第二位という輝かしい成績を収めることができました。また、陸上競技においては、参加した生徒全員が最後まで全力で走り切ることができました。見守ることのできない私達は、声援を送ったり、息をのんだりハラハラドキドキの連続でした。桜満開の春、大量の汗を流しながらの猛暑の中、そして雨が時折降りしきる中での上大会...と練習を積み重ね、見事な結果を残すことができました。終わった後の生徒達の笑顔と喜びは、今も心に蘇ってきます。

中学部



7月13日(木)に裏磐梯中学校との交流活動を、本校体育館を会場に実施しました。今回が初顔合わせだったので、自己紹介とお互いの校歌の披露を行ってから、メインの活動である「班対抗：カローリング大会」に移りました。本校の中学部生徒は保健体育の授業で取り組んできた競技なので、初めて体験する裏磐梯中の友達に技能面のアドバイスをする姿も見られ、スポーツを通してたくさんコミュニケーションを図ることができました。

9月19日(火)に磐梯中学校と3回目の交流活動を実施しました。昨年と同じメンバーで交流を重ねてきましたが、今回が最後の活動でした。フィンランド発祥の「モルック」というスポーツやトランプで楽しんだ後、音楽交流を行いました。本校中学部によるリコーダー演奏の発表後、両校合同で『夢の世界』を合唱し、最後の良い思い出ができました。歌詞のように「微笑み交わして語り合い」続けた2年間の交流でした。

高等部



8月5日(金)に郡山市のビッグパレットふくしまで第11回特別支援学校作業技能大会が開催されました。本校からもビルクリーニング部門に7名、PCデータ入力部門に2名、製品プレゼンテーションに2名の生徒が参加してきました。県内の特別支援学校が一堂に会した場でこれまで練習してきた成果を披露したり、他の学校の作業製品を見て学んだりすることができました。大きな会場で初めての検定に緊張する姿も見られましたが、練習の成果を存分に発揮していただくことができました。

10月7日(土)に福島市のあづま総合運動公園内の競技場で、「第22回特別支援学校スポーツ大会」が実施されました。サッカー競技8名、陸上競技3名、フライングディスク競技3名、高等部の生徒計14名が参加しました。練習の成果を存分に発揮してきた素晴らしい大会となりました。結果は以下のとおりです。 ○サッカー(ディビジョン2) <優勝> ○フライングディスク団体(猪苗代・聴覚支援合同チーム) <準優勝> ○陸上 100m・200m・400mの競技に参加 <ゴールまで力いっぱい走りきりました>

令和5年度 学校経営・運営ビジョン

福島県立猪苗代支援学校 令和5年度 学校経営・運営ビジョン

学校教育目標 じょうぶな体をつくろう 進んで学び行動しよう みんなと仲良くしよう

「地域と共に学び共に生きる」 「学びの変革」

重点目標 年間指導計画・個別の指導計画を活用することで、児童生徒の課題と目標を明確にし、各教科等の課程規程に基づき、資質・能力の育成を目指した授業づくりを努める。

小学部 読み聞かせや読書活動を行い、言葉の力を育てます 中学部 生徒が学部活動の企画・運営に挑戦します 高等部 社会生活に生かせる力を身に付け、自ら行動・発信できる生徒を育てます

「ICTの効果的な活用」「公共交通機関・スクールバスの利用」「地域との連携・協働」

研修部 生きる力を育む教科指導の工夫を大切に授業づくりを推進します 教務部 児童生徒の学びの姿を家庭や地域に向けて発信します 進路指導部 関係機関との連携を密にし、進路学習や進路情報の充実を図ります 渉外部 各団体の活動をホームページで紹介して、地域の啓発を行い、地域の方々の理解と協力を得て、児童生徒の活動を援助します 保健部 児童生徒の「自分手帳」の活用と発信に努めます 生徒指導部 児童生徒が、きまりやマナーを守り、安全を意識した行動を身に付けられるようにします

地域支援センター 地域との連携を図りながら、はあとふるタイムや校内外の教育相談を実施します

夢や希望を抱き進路の実現へ

「いなっ子まつり」



今年度は、数年ぶりに制限のないいなっ子まつりを開催することができました。児童生徒達は、「すすめいなっ子 ちからをあわせて」のテーマのもと、学習の成果を十分に発揮し、小学部、中学部のステージ発表、高等部生からの製品紹介を始めとする作業製品販売会を大成功させることができました。午後は、富永和音さんをお招きしてのリコーダーコンサートやPTAでの合唱が催され大盛り上がりでした。児童生徒の活躍と御来場のみなさんのあたたかい拍手、御声援で、充実感、達成感を感じる事ができ、活気のある楽しい学校祭となりました。ありがとうございます。



←猪苗代支援学校HP 本校の様々な取り組みを発信しております。

https://inawashiro-sh.fcs.ed.jp/



←本校「note」アカウント 児童生徒の取り組みや活動の様子を中心に発信しております。

https://inawashirosh-shs.note.jp/